



四季が丘中学校だより

四季の心

第2号

令和3年5月11日

学校教育目標

「夢に向かってともに学ぶ」

新入生歓迎会



4月13日(火)6時間目に生徒会が企画した「新入生歓迎会」を体育館で開催しました。新入生の皆さんに、生徒会執行部から中学校生活について説明をし、それぞれの部活動が活動紹介を実演を交えながら行いました。新入生の皆さんはそれを真剣なまなざしで聞いていました。中学校生活を知り、部活動の入部の参考になる有意義な時間となりました。

授業参観・PTA総会・学校説明会・学級懇談会

4月17日(土)の午後から授業参観・PTA総会・学校説明会・学級懇談会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を取りながらの開催ということで、教室には保護者の方の入室の人数制限をしながらの開催でしたが、感染防止対策を守っていただきながら授業の様子を参観していただきました。PTA総会ではPTA活動も限られたものになる中で、本年度の活動計画などが承認されました。学校説明会では、本校校長から①今年度の教育活動について「グランドデザイン」、②生徒指導規定、③推薦基準、④オンライン学習に伴うご家庭のWi-Fi環境整備について(お願い)、⑤学校の部活動における部活動方針、⑥教職員の勤務時間外の電話対応について(お願い)、⑦修学旅行の実施について、の7点について説明いたしました。(未参加の保護者の方には、お子様に配付済。)その後、各教室に分かれて学級懇談会を行い、本年度に入ってからの学級の様子等について担任からお話しさせていただきました。

命の大切さについて考える日

5月10日(月)は「命の大切さについて考える日」として、「いじめを許さない」「自分や他人の命の大切にする、それらを守るために何をすべきか考える」取組を行いました。全校朝会では、校長先生から全校生徒に対して次のことが話されました。
いじめは、学校でも、大人の社会でもどこでも起こりうるものです。もしかすると四季が丘中学校でも、現に今もつらい思いをしたり、悩んでいたりがいるかもしれません。もし、そういう人がいたら、一人で抱え込まずに、勇気を出して信頼できる大人に相談してください。先生でも、おうちの方でも、県の相談窓口電話やラインでも構いません。大人が協力してあなたを守り、問題を解決します。四季が丘中学校は、いじめを絶対に許さない学校にしたいと思えます。そのためには、自分がいじめをしないだけでなく、自分の周りで起きていることに敏感で、間違ったことに対して自分から何が行動ができるかをみなさんに身に付けてほしいと願っています。
そして、各学級でいじめや命の大切さについて考える授業を、道徳の時間に行われました。

新しいスクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーが赴任しました

「スクールカウンセラー」について

スクールカウンセラー:松浦純子先生
相談日:原則毎週火曜日12:45~16:45(行事予定表参照)
スクールカウンセラーの仕事:色々な心の悩みや問題の相談にのり、一緒に答えを見つけていくお手伝いをする事
相談対象者:生徒、保護者
申込方法:担任や養護教諭に連絡して申し込む、学校へ電話して申し込む
相談場所:学校内(カウンセリングルーム)

「スクールソーシャルワーカー」について

スクールソーシャルワーカー:石井秀昭先生
相談日:原則毎週火・木曜日10:00~16:00
スクールソーシャルワーカーの仕事:いじめ、不登校、家庭のことなど、様々な問題に直面している生徒をサポートすること
相談場所:学校内(カウンセリングルーム等)、家庭訪問先

「スクールカウンセラー」と「スクールソーシャルワーカー」の違い

「スクールカウンセラー」
・カウンセリング等、心理学的なアプローチで解決に向け支援(心理の専門家)
「スクールソーシャルワーカー」
・生徒の取り巻く環境に働きかけて福祉的なアプローチで解決に向け支援(福祉の専門家)

スペシャルサポートルーム(SSR)が開設されました

本年度から本校では「スペシャルサポートルーム(SSR)」が開設されました。SSRは、『心と学びの保健室』です。みなさんが、学校での集団生活や学習になじみにくいなと感じたときや困ったと感じたときの「居場所」となり、自分の強みを生かしながら「成長」する場となることを目指しています。そのために、個人に応じた学習支援や協働的な学習プログラムを考えています。
SSRの利用を希望する場合は、学級担任またはSSR担当教職員(星野)に伝えてください。継続的な利用については、数日間の試用期間を経て、保護者の方と一緒に具体的な利用の仕方について考えていきます。見学を希望する場合も、学級担任またはSSR担当教職員までご連絡ください。

